

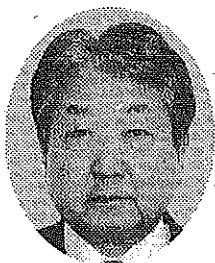
# 交安「緑十字金・銀章」

## 丹澤氏（全運協前会長）ら栄誉

警察庁と全日本交通安全協会が主催する第63回交通安全国民運動中央大会の交通栄誉章「緑十字金・銀章」の表彰式が18日、秋篠宮ご夫妻ご臨席の下、東京・新宿文化センターで催され、「交通安全功労者・優良安全運転管理者」部門で、正和自動車（東京・足立区）の樽澤正人社長、都自動車（千代田区）の鶴野正勝社長、全国運転代行協会の丹澤忠義顧問（前会長）らが緑十字金章の栄誉に輝いた。



丹澤忠義氏



雨宮正英氏



安齋文彦氏

緑十字銀章に、同部門で昭和タクシー（福島県二本松市）の安齋文彦社長（福島県タクシー協会副会長）、山梨交通（甲府市）の雨宮正英社長（山梨県バス協会会長）、山梨県タクシー協会（北信タクシー）（長野県須坂市）の駒津健一社長らが選ばれた。

交通安全優良事業所には、東京福祉バス（荒川区、飯田善彦社長）、日ノ丸自動車（鳥取市、中島文明社長）の米子支店（米子市）、

県南交通バス（福岡県みやま市、徳永勉社長）など。来賓として、岸田文雄首相、細田博之衆院議長、谷公一国家公安委員長らが出席。岸田首相は「交通事故による死者数は2020年以降、2000人台で推移しており、最も多かった1970年と比べると、約6分の1にまで減少している。地域や職場で交通安全運動に取り組んできた皆さまの、長年にわたる努力のたまもの」とたたえた。